

【別紙様式 3】

再評価実施事業調査書

番号	3	事業名	木更津港海岸高潮対策事業		路線又は箇所名等		木更津地区・君津地区		
事業所管課		港湾課			事業主体		千葉県		
事業化年度	平成 10 年度	用地着手年度	-		工事着手年度	平成 10 ~	再評価 の理由		
					工事終了(認可)年度	29 年度			
費用便益比 B / C	2.8	総費用	44 億円	総便益	124 億円	基準年	平成 19 年度	供用開始 年度	平成 30 年度

【事業概要】

海岸保全施設の施設・補修等を図り、高潮被害を防止する。

(木更津地区)

排水機場 1 基、水門 1 基、胸壁(改良) 3,579m、護岸(改良) 340m

(君津地区)

護岸(改良) 500m

【事業の進捗状況】

・事業の進捗および事業費の状況は下表の通り。

年度	整備項目	事業費	進捗率
平成 10 ~ 18 年度 (投資済)	水門、排水機場 護岸(改良)、胸壁(改良)	2,248,198 千円	57.8%
平成 19 年度以降 (予定)	排水機場 胸壁(改良)	1,639,400 千円	-
全体事業費		3,887,598 千円	-

【社会経済情勢等】

平成 8 年 9 月には台風 17 号による高潮と豪雨による湛水被害を受け、261 戸の家屋で床上や床下浸水被害を受けるなど、地元木更津市から早急に整備してほしいとの強い要望がある。

また、平成 7 年の阪神淡路大震災以降、地震等に対する各種基準は改定され、近年耐震化に対する要請は一段と高まっている。

【対応方針(案)】

平成 20 年度には排水機場(2 系統のうち 1 系統)が供用し高潮被害の軽減が図られるが、当地区の高潮被害は非常に大きいため、引き続き排水機場(2 系統)や高潮に対する天端高不足を解消するため胸壁の補強・嵩上げ等の整備を早急に行なう必要があること。

また、地元木更津市から早急に整備してほしいとの強い要望があることにより、今後とも徹底したコスト削減に努めながら事業を継続したい。

事業概要図

番号	3	事業名	木更津港海岸高潮対策事業	路線又は箇所名等	木更津地区、君津地区
----	---	-----	--------------	----------	------------

再評価事業箇所図



木更津港海岸高潮対策事業区域図

